

障がいのある人の家族が知っておきたい

親なきあとの準備と成年後見制度

自分の気持ちを言葉にして伝えることが苦手な我が子は、親なき後に安心して暮らしていけるのだろうか？自分が認知症や病気になったらどうしたらよいの？誰にどのような形で子どもの未来を託したらよいの？

障がいのある我が子を持つ親たちの不安は尽きません…

避けては通れない親なきあとのために将来の準備をしておくことは大切です。

自身も障がいのある我が子を持つ母親であり、成年後見制度の普及・充実により障がいのある人が安心して暮らしていける地域社会作りを目指して法人を設立した阿部氏に事例も交えながらわかりやすくお話を伺い、子どもたちの笑顔多き生涯に向けての準備を共に考えていきましょう。

講師 阿部 由美氏



阿部由美氏プロフィール

社会福祉士・精神保健福祉士

NPO 法人成年後見ウィル 理事長

NPO 法人国分寺市手をつなぐ親の会 副理事長

- ・ 1歳で娘に難病と知的障害があることがわかる。
- ・ 3歳で国分寺市に転居してからすぐに国分寺市手をつなぐ親の会に入会し、現在まで活動を続けている。
- ・ 2003年に国分寺市障害者センターが開設された時から15年間、障害のある人の相談に携わる。
- ・ 2018年にNPO 法人成年後見ウィルを立ち上げ、現在にいたる。

日時 令和6年7月11日(木) 10:00~12:00 (9:30受付開始)

場所 立川市総合福祉センター 2階 視聴覚室(立川市富士見町 2-36-47)

参加費 無料

定員 60名(申し込み順)

申込み締切 7月10日(水)

申込み方法 下記2種類のいずれかの方法でお申し込みいただき、氏名、所属、連絡可能な電話番号もお知らせください。

① QRコード

② アドレス宛 tachikawaoyanokai@gmail.com

